

11月13日(日)岩瀬文庫(西尾市立図書館)へのアクセス

岩瀬文庫(西尾市立図書館の隣接)

所 在: 愛知県西尾市亀沢町 480 (電話: 0563-56-2459)。愛知県のほぼ中央南部です。
名古屋駅から名鉄電車で1時間ほどかかります。

交 通:

【JR名古屋駅から】

名鉄電車『名鉄名古屋』から名古屋本線上り(豊橋方面)で、『新安城』で名鉄西尾線に乗り換えて『西尾』で下車、駅前からタクシーで5分(徒歩で20分)

当日、名鉄名古屋駅8時52分発の西尾線直通『吉良吉田』行き急行電車では『西尾』に9時43分に到着します。この電車に乗車していただきますと、タクシーにて西尾図書館までご案内いたします。

【岩瀬文庫の資料閲覧について】

資料閲覧を希望される先生は、あらかじめ岩瀬文庫に資料名などを申し込んでください。当日は混雑が予想されますので、できるだけ事前に申し込んでください。資料リストは、ホームページ <http://www.city.nishio.aichi.jp/nishio/kaforuda/40iwase/index.html> です。

なお、詳細は講演要旨集に掲載します。

岩瀬文庫には食堂はありませんので、周りの食堂をご利用ください。

日本薬史学会2011年会(名古屋)プログラム

受付開始(9:30~)

開会の挨拶(10:00~10:05)

日本薬史学会 2011 年会長 河村 典久

一般講演発表

口頭発表 1 (10:05~11:05) (W9号館 106)

座長 永津 明人

O-01 『在鮮日本人薬業回顧史』(昭和36年刊)について ————— 石田 純郎

O-02 宗教史に見出される薬と薬壺 ————— 奥田 潤

O-03 医と薬の相克、薬と薬の確執-変動期のアポセカリ- ————— 柳澤 波香

O-04 薬学教育改革における医療薬学の受容 ————— 赤木佳寿子

特別講演 1 S-1 (11:10~12:10) (W9号館 106)

座長 永縄 厚雄

印籠と薬-江戸時代の薬と包装 ————— 服部 昭

日本薬史学会 理事・評議員合同会議(12:10~13:10) (W9号館 2階 205)

一般講演発表

ポスター発表(13:10~14:00) (W9号館ロビー)

P-01 インドの薬学の父 Mahadeva La 1 Schroff ————— 夏目 葉子

P-02 生薬としての玳瑁(2) ————— 多胡 彰郎

P-03 わが国の医療機器および理科学機器取り扱いの変遷
- 医療用ガラスから理科学ガラスへ - ————— 宮崎 啓一

- P-04 金城学院所蔵『本草図譜』と他資料との比較研究 山草部、芳草部 —————野村 知世
- P-05 金城学院所蔵『本草図譜』と他資料との比較研究 毒草部 —————山田ゆきの
- P-06 印葉図保存による金城学院大森キャンパス内の植物調査 —————上野 伶緒
- P-07 ハンセン病の薬学的キリスト教文化研究 —————野田 康弘
- 特別講演 2 S-2 (14:00 ~ 15:00) (W9 号館 106)** 座長 河村 典久
- 宇田川裕菴の西洋植物学受容過程について—————遠藤 正治
- 口頭発表 2 (15:00 ~ 16:00) (W9 号館 106)** 座長 飯田耕太郎
- O-05 連翹の基原について～成分からの一考察～ —————西部 三省
- O-06 佐渡の“よろけ”治療薬「紫金丹」と石見銀山・中村家処方メモ「萬金丹」——成田 研一
- O-07 ①『傷寒論』・『金匱要略』における昼夜の服用法の意義—————鈴木 達彦
- O-08 コレラの薬盛衰記－芳香散・沸騰散・石炭酸を中心として－ —————荻原 通弘
- 口頭発表 3 (16:00 ~ 17:00) (W9 号館 106)** 座長 野々垣常正
- O-09 医薬品の一般名に関する考察：(1)命名の手続きと規則—————三澤 美和
- O-10 WHO 必須医薬品モデルリストにみる血漿分画製剤の歴史 —————坂上裕一郎
- O-11 光学活性医薬品・関連技術の歴史的変遷－その 1－アミノ酸の光学分割史 ———吉岡 龍藏
- O-12 わが国のアミノ酸系医薬品開発 50 年の変遷(その 4)－タンパク系製剤－ ———荒井裕美子
- 口頭発表 4 (17:00 ~ 18:00) (W9 号館 106)** 座長 藤井 広久
- O-13 日向薬(くすり)事始め(その 12)
- －明からの二人の帰化医人、何欽吉と徐之遜並びにその周辺－ —————山本 郁男
- O-14 ヨーロッパ中世初期における薬草使用と剤形に関する考察 —————田中 玉美
- O-15 清代湖南省湘潭の薬材商人について —————石川 晶
- O-16 リヨン(フランス)の医薬品産業：その歴史と他産業によるイノベーション
—————ジュリア・ヨング

次年度年会長挨拶

閉会の挨拶

日本薬史学会 2011 年会長 河村 典久

懇親会 18:00 ~ 20:00 W7 号館 2 階

発表に関するご案内

【座長の先生方へ】

- ・ご担当開始の 30 分前までに受付にお越しくください。

【口頭発表の先生方へ】

- ・運営・進行のため、時間厳守でお願いします。講演にはノートパソコンと、液晶プロジェクターを使用します。ノートパソコンは各自でご持参ください。ノートパソコンは会場でも用意しておきますが、特殊な使用方法をされる方は対応しかねることがありますので、あらかじめご留意ください。
- ・ご発表 30 分前までに USB 記録媒体などの発表データを「演者受付」に提出してください。
発表時間につきましては演題数が多くありましたので質疑応答を含めて 15 分とさせていただきます。以下の要領でお知らせいたします。

予鈴 1 回：発表終了 1 分前（開始後 11 分経過） 予鈴 2 回：発表終了時（開始後 12 分経過）

予鈴 3 回：質疑応答終了時（開始後 15 分経過）

【ポスター発表の先生方へ】

- ・ポスター発表用のボードは横 90 cm 縦 180 cm です。標題番号はこちらで用意しますので、発表資料を各ボードに展示してください。
- ・午前 10 時までに演者受付にて受付を行ってください。ポスター掲示は午前 10 時から可能です。
- ・発表時間は午後 1 時から 2 時までです。発表ポスターの前で質疑応答を行ってください。
- ・展示ポスターは午後 5 時 45 分までに撤去してください。